

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備：定額法

什器備品：定額法

ソフトウェア：定額法

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	47,058,000	37,669,000	0	84,727,000
奨学金準備資金	12,600,000	0	720,000	11,880,000
合計	59,658,000	37,669,000	720,000	96,607,000

### 3. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
普通預金	84,727,000	84,727,000	0	0
奨学金準備資金	11,880,000	0	11,880,000	0
合計	96,607,000	84,727,000	11,880,000	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	2,365,000	421,439	1,943,561
合計	2,365,000	421,439	1,943,561

### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし